

ICT最新技術展示

Exhibition of the Information & Communication Technology

1

タクシーの車外向けLED表示灯に「空車/Vacant」「迎車/Reserved」と日本語/英語を併記。

2

複合機によるスキャン翻訳サービス、サイネージによる観光情報及び防災情報配信、スマホによる観光音声ガイドサービス

3

①メガホン型翻訳機を活用する多言語音声翻訳サービス
②可視光通信技術を発展させた当社独自の光ID技術を用いた情報連携サービス

4

多言語翻訳・コミュニケーション、デジタル地図サイネージ、クラウドで提供するスマホ用観光アプリ基盤についてご紹介します。

5

①ペンダント型の超小型端末を使った多言語音声翻訳サービス
②不特定多数の外国人向け多言語音声合成サービス
③通訳クラウドを装備した街なか電子案内板

6

国立研究開発法人 情報通信研究機構
・言葉の壁をなくす多言語音声翻訳アプリ「VoiceTra」
・聴障者と健聴者のコミュニケーション支援アプリ「こえとら」[SpeechCanvas]

7

世界初の音のUD化を支援システム
外国人や聴覚障がい者にも伝わる！交通機関や防災のアナウンス、観光ガイドなどの日本語音声、ネットを使わずに瞬時に翻訳文にしてスマホで表示。

8

観光地での多言語案内が可能なデジタルサイネージやメガホン式拡声器、更に災害時に多言語でアナウンスや映像を流す機能を搭載

9

緊急地震速報の発令時に地震情報を4言語（日本語、英語、中国語、韓国語）で表示と音声で通知するデジタルサイネージです。

10

自動翻訳と音声合成を活用した防災および構内放送向けシステム、Webサイト自動翻訳サービス、接客で使える音声通訳アプリ

11

1. 多言語医療医療問診支援システム（ヘルスライフパスポート）
2. 聴覚障がい者向け 胃部X線検査支援システム（参考出展）

12

・多言語ラベルを作成できるラベルライター
・外国人との筆談用電子メモパッド
・多言語記載の案内表示ポール

13

多言語に対応。利用者の状況を考慮した観光ルート提案や、観光スポットの効率的な立ち寄り順序を案内することができるシステム。

14

多言語表記地図をはじめとした、訪日外国人向け観光ソリューションをご紹介します。

15

・インタラクティブなサイネージコンテンツ（多言語）を簡単作成
・40型タッチディスプレイで双方向の情報提供に対応

16

「自動音声翻訳、定型文機能、オペレーター通訳」の統合型サービスで、特に自動音声翻訳エンジンは接客会話を強化しています。

17

地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター
お客さまと多言語（日、英、中、韓）で会話しながらホテルや美術館などの施設案内や、観光情報を提供する案内ロボットです。

18

鉄道・バス等の経路を多言語でご案内可能なWEBソリューション！
さらに、音声での徒歩ナビや、車いす利用者向け乗換ルートも

19

既存の日本語印刷物を活用し、最大6言語のデジタルブック化することにより低コストで訪日外国人に情報が伝わります。

20

・観光・インバウンド対応高音質翻訳放送サービス
・防災対応にも利用可能な防犯カメラ遠隔監視サービス

21

日本人と外国人が各々の言語で対話できます。タブレット画面へのテキスト表示により会話内容を文字でも確認可能。

22

しゃべり描きUI（ユーザーインターフェース）は、外国人や聴覚障がい者との円滑なコミュニケーションを実現するツールです。

23

自治体向け音声翻訳アプリ（デモ版）と観光コンテンツ配信プラットフォームの仕組みについてご紹介します。

24

①液晶とLEDを搭載した屋外用サイネージ。筐体の厚みは13cmと薄型。
②地域の本当の魅力を掘り起こしていくアプリ。

25

昨年度より社会実証を東京、鳥取で実施し自治体様、タクシーの運転手と外国人旅行者（乗客）との多言語音声会話システムを検証しています。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

ホールC Hall C

〈技術分野〉
多…多言語・自動翻訳
テ…デジタルサイネージ
R…ロボット

17

地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター
お客さまと多言語（日、英、中、韓）で会話しながらホテルや美術館などの施設案内や、観光情報を提供する案内ロボットです。

18

鉄道・バス等の経路を多言語でご案内可能なWEBソリューション！
さらに、音声での徒歩ナビや、車いす利用者向け乗換ルートも

19

既存の日本語印刷物を活用し、最大6言語のデジタルブック化することにより低コストで訪日外国人に情報が伝わります。

20

・観光・インバウンド対応高音質翻訳放送サービス
・防災対応にも利用可能な防犯カメラ遠隔監視サービス

21

日本人と外国人が各々の言語で対話できます。タブレット画面へのテキスト表示により会話内容を文字でも確認可能。

22

しゃべり描きUI（ユーザーインターフェース）は、外国人や聴覚障がい者との円滑なコミュニケーションを実現するツールです。

23

自治体向け音声翻訳アプリ（デモ版）と観光コンテンツ配信プラットフォームの仕組みについてご紹介します。

24

①液晶とLEDを搭載した屋外用サイネージ。筐体の厚みは13cmと薄型。
②地域の本当の魅力を掘り起こしていくアプリ。

25

昨年度より社会実証を東京、鳥取で実施し自治体様、タクシーの運転手と外国人旅行者（乗客）との多言語音声会話システムを検証しています。

多言語対応協議会 構成団体展示

Exhibition by member organizations of Council on Multilingual Correspondence

A

国土交通省国土地理院
外国人にわかりやすい地図の普及を目的に、本年3月に決定した「地名等の英語表記規程」及び「外国人向け地図記号」を紹介。

B

観光庁
「Safety tips」
災害時のプッシュ型情報発信アプリ
訪日外国人旅行者向け海外旅行保険
訪日後でも加入可能な「インバウンド保険」

C

東京都オリンピック・パラリンピック準備局
【多言語対応協議会及び東京都の取組】
外国人旅行者の円滑な移動と、安心して快適に滞在できる環境のため官民一体で取組を推進

D

墨田区
英語・日本語併記のメニュー表を飲食店等に設置し、おもてなしをする取組み「Oishii Sumida Tokyo」です。

E

江戸川区
訪日外国人向けに英語で江戸川区内飲食店を紹介する動画「EDOGAWA美味NAVI」。YouTubeで絶賛放映中です。

F

立川市
立川市が世界に誇るパブリックアート「ファーレ立川アート」を多言語でガイドする無料アプリ「ファーレ立川アートナビ」

ホワイエ Foyer

G

株式会社はとバス（一般社団法人 東京バス協会）
TOMODACHIシステム
8言語対応GPS自動ガイドシステム

H

ジャパンショッピングツーリズム協会
JSTOが取り組んでいる海外ツーリスト向けショッピングのポータルサイトおよび多言語店頭支援ツールの取り組みのご紹介

I

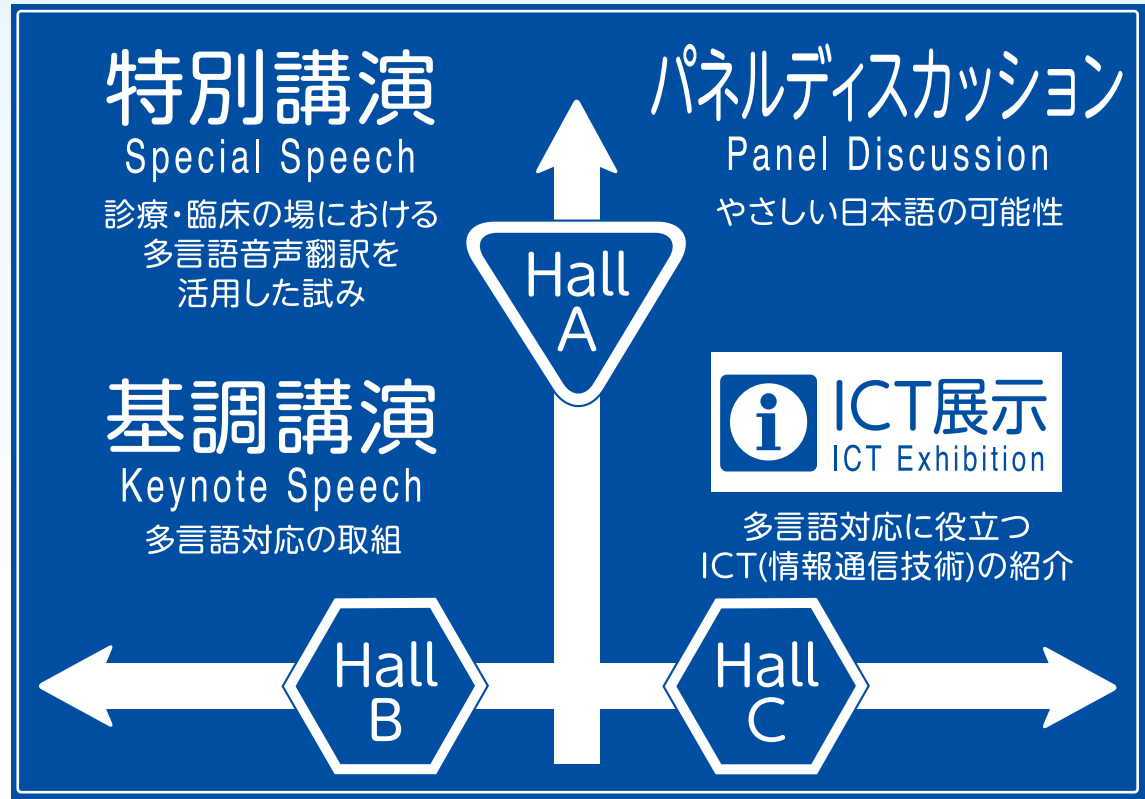
近畿日本ツーリスト株式会社（一般社団法人 日本旅行業協会）
日常会話に限らず、観光業務に想定される独特な会話および音声データを収集した観光事業者様用の音声自動翻訳配信サービスです。



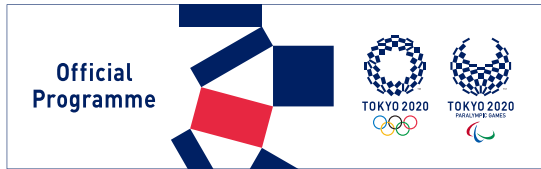
2016
12/20

多言語対応
ICT化推進フォーラム
Multi-lingual & ICT Forum

～人と技術で伝える、伝わる～



日時：平成28年12月20日（火）
10:00～17:45（終了予定）
会場：ベルサール東京日本橋 B2F



主催：2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会
【多言語対応協議会ポータルサイト】 <http://www.2020games.metro.tokyo.jp/multilingual/>
〈参考〉多言語対応協議会は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、外国人旅行者の受入環境整備に欠かせない、表示・標識等の多言語対応を強化・推進するため、平成26年3月、国の関係行政機関、関係地方公共団体、関係機関、民間団体及び企業等が相互に連携・協働して取り組むことを目的として設置。同年11月には、協議会における検討結果を取りまとめ、交通、道路、観光・サービスの各分野における取組方針を策定。現在、62の機関・団体によって構成。

ホールA
Hall A

ホールB
Hall B

ホールC
Hall C

ホワイエ
Foyer

10:00

13:00

13:15

13:30

13:45

14:00

14:15

14:30

14:45

15:00

15:15

15:30

15:45

16:00

16:15

16:30

16:45

17:00

17:15

17:30

17:45

〈設営準備〉

第5回 多言語対応協議会 ※構成団体のみ

- リオデジャネイロ2016オリンピック・パラリンピック大会でのサイネージ（案内表示）についての報告
- 交通、道路、観光・サービスの各分野からの取組状況の報告 等

45分



〈舞台転換〉(60分)

多言語音声翻訳システムの研究開発及び社会実装
～救急隊用等の実用化動向～

総務省 情報通信国際戦略局 研究推進室長 越後 和徳 氏
消防庁 消防研究センター 地震等災害研究室長 久保田 勝明 氏

15分

避難場所等の図記号の標準化の取組

内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)付参事官補佐
経済産業省 産業技術環境局 国際標準課 工業標準専門職 横 健介 氏

15分

バス車内における多言語システムについて

株式会社はとバス(一般社団法人 東京バス協会) 国際事業部長
加藤 一久 氏

15分

特別講演

診療・臨床の場における多言語音声翻訳
(VoiceTra)を活用した試み



東京大学医学部附属病院 国際診療部
副部長
山田 秀臣 氏

30分

パネルディスカッション やさしい日本語の可能性



パネリスト
弘前大学 人文社会科学部
教授
佐藤 和之 氏



パネリスト
一橋大学 国際教育センター
教授
庵 功雄 氏



パネリスト
横浜市国際局政策総務課
担当課長
関谷 聡 氏



パネリスト
やさしい日本語ツーリズム研究会
事務局長
吉開 章 氏



コーディネーター
首都大学東京 都市教養学部
教授
西郡 仁朗 氏

90分

小池知事、丸川オリンピック・パラリンピック大臣 挨拶

10分

リオデジャネイロ2016大会 ICT視察報告
～東京2020大会に向けた取り組み～

パナソニック株式会社 東京オリンピック・パラリンピック推進本部 副本部長
北尾 一朗 氏

15分

学生から見たリオ2016大会レポート
～大会ボランティア～

東京外国語大学 Rio to Tokyo 2020 学生ボランティアチーム
山下 さおり 氏

15分

リオ2016大会報告「外国人旅行者の受入環境整備」

株式会社ジェイティービー 取締役 訪日インバウンドビジネス推進部 部長
坪井 泰博 氏

15分

〈休憩〉(20分)

基調講演

多言語対応の取組

株式会社小西美術工藝社 代表取締役社長
デービッド・アトキンソン 氏

PROFILE



元ゴールドマン・サックス金融調査室長。オックス
フォード大学「日本学」専攻。1992年にゴールド
マン・サックス入社。2009年、創立300年余りの
国宝・重要文化財の補修を手掛ける小西美術
工藝社に入社、2011年に同会長兼社長に就任。
2015年から対外経済政策研究会委員、京都国際
観光大使、2016年から明日の日本を支える観光
ビジョン構想会議委員、行政改革推進会議歳出
改革ワーキンググループ構成員などを務める。

40分

文化財の英語解説のあり方について
～文化財の観光資源としての開花に向けて～

文化庁 文化財部 伝統文化課 企画係長
大村 祐大 氏

15分

メッシュ型ビーコンを活用した多言語対応アプリ
「ファーレ立川アートナビ」

立川市 産業文化スポーツ部地域文化課/主任
小山 裕二郎 氏

15分

製・配・販連携協議会の商品情報多言語化の取組

製・配・販連携協議会(一般財団法人 流通システム開発センター 理事)
西山 智章 氏

15分

ショッピングツーリズム事業における
多言語対応支援について

一般社団法人 ジャパンショッピングツーリズム協会 事務局長

15分

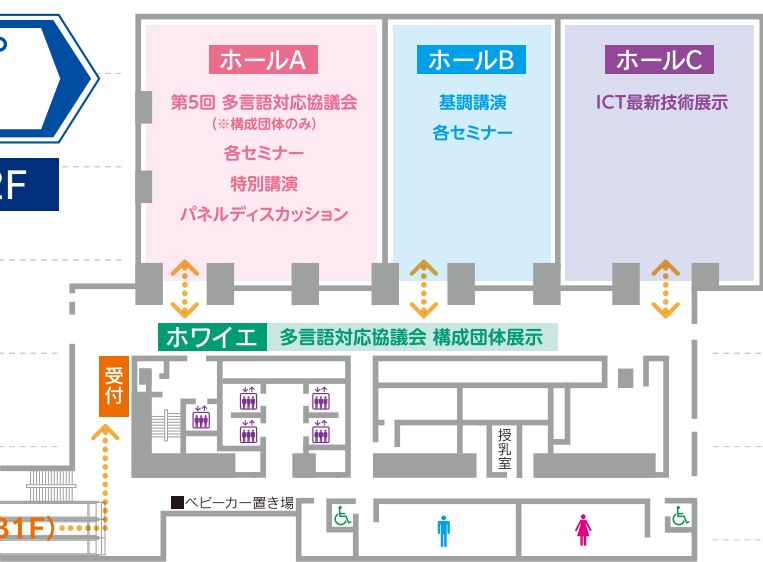
まずは日本語でこんにちは! 墨田区での多言語対応

墨田区(ひらがなネット株式会社 代表取締役)
戸嶋 浩子 氏

15分

フロアマップ
Floor Map

B2F



ICT(情報通信技術)の紹介

多言語対応に役立つ

多言語対応の取組のノウハウのパネル展示
構成団体取組事例について紹介

※詳細は裏面へ